



平成19年11月6日

各 位

株式会社 ソルクシーズ
代表取締役社長 長尾 章
(コード番号: 4284)

問い合わせ先 執行役員 石田 穂積
経営企画室長

TEL 03-6722-5011

第三者割当による新株式発行に関するお知らせ

当社は、平成19年11月6日開催の取締役会において、第三者割当による新株式の発行を行うことについて、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

発行要領

- (1) 発行新株式数 普通株式 1,250,000株
- (2) 発行価額 1株につき 金708円
- (3) 発行価額の総額 金885,000,000円
- (4) 資本組入額 1株につき 金354円
- (5) 募集又は割当方法 第三者割当の方法によります。
- (6) 申込期日 平成19年11月20日(火曜日)
- (7) 払込期日 平成19年11月21日(水曜日)
- (8) 新株券交付日 割当先から株券不所持の申し出を受ける予定であるため、新株券は交付しない。
- (9) 割当先及び割当株式数
丸紅株式会社 1,250,000株
- (10) 前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とする。

以上

1. 新株式発行の目的及び理由

当社はグループの事業基盤強化のために、顧客基盤の拡大および当社グループとのシナジー効果が図れる企業等を対象とした資本・業務提携やM&Aに積極的に取り組んでおります。今回の新株式発行は、そのための資金を確保するとともに、丸紅株式会社と資本・業務提携（平成 19 年 11 月 6 日付「丸紅株式会社との資本・業務提携に関するお知らせ」をご参照下さい。）を行い、今後、両社間の関係構築の礎とすべく、第三者割当の方法により新株式の発行を実施するものです。なお、新株式発行の方法を採用するのは、同社から契約締結後速やかに一定の持株比率を確保したい旨の希望が寄せられていることによります。

2. 調達する資金の額及び使途

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

881.5 百万円

(2) 調達する資金の具体的な使途

手取概算額 881.5 百万円のうち、中長期の成長を促すため、システム開発において当社グループとのシナジー効果が図れる企業や安定的な売上・収益が期待出来る保守・運用業務に強い企業などを対象としたM&A資金に 800 百万円程度、要員スキルアップのための教育投資及び運転資金にその残額を充当する予定であります。

(3) 調達する資金の支出予定時期

M&A資金を主な使途としておりますが、現時点で具体的な案件が予定されているわけではなく、支出予定時期は確定しておりません。なお、支出予定時期は確定し次第、お知らせ致します。

(4) 調達する資金使途の合理性に関する考え方

堅調なIT需要の一方で、要員面の需給が逼迫しつつあり、当社グループにおいても要員拡充およびその手段の一つとしてのM&Aの推進が事業拡大上の大きな課題となりつつあります。

当社は、技術力のあるIT会社やIT関連で安定的な売上・収益を期待できる事業分野の会社に対しM&Aを実施することで、業績の更なる拡大と収益の安定化を達成し、株式価値の向上に繋がることを企図しており、本件資金使途は合理的であると判断しております。

3. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）（単位：千円）

| 決 算 期 | 平成 16 年 12 月期 | 平成 17 年 12 月期 | 平成 18 年 12 月期 |
|-----------|---------------|---------------|---------------|
| 売 上 高 | 7,279,160 | 8,055,799 | 8,635,021 |
| 営 業 利 益 | 313,603 | 501,631 | 623,069 |
| 経 常 利 益 | 304,582 | 497,902 | 663,242 |
| 当 期 純 利 益 | 130,395 | 231,690 | 249,940 |

| | | | |
|---------------|--------|--------|--------|
| 1株当たり当期純利益(円) | 18.05 | 31.89 | 28.20 |
| 1株当たり配当金(円) | 10.00 | 10.00 | 10.00 |
| (内1株当中間配当金) | (-) | (5.00) | (5.00) |
| 1株当たり純資産(円) | 303.63 | 315.08 | 320.58 |

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況

| 種 類 | 株 式 数 | 発行済株式数に対する比率 |
|-----------------------------|---------------|--------------|
| 発 行 済 株 式 数 | 9,925,248 株 | 100% |
| 現時点の転換価額(行使価額) における潜在株式数 | (注) 600,000 株 | 6.0% |
| 下限値の転換価額(行使価額) における潜在株式数 | — | — |
| 上限値の転換価額(行使価額) における潜在株式数 | — | — |

(注) 当社が株式分割または株式併合を行う場合、株式数は次の算式により調整します。

(当該時点で権利未行使株のみ対象、調整後1株未満の端数は切り捨て)

調整前株式数×(分割・併合の比率) = 調整後株式数

また、行使価格は次の算式により調整します。

調整前行使価格×1÷(分割・併合の比率) = 調整後行使価格

なお、当社は平成19年12月31日を基準日として、当社普通株式1株につき、1.2株の割合をもって分割いたします。(平成19年10月29日付「株式の分割及び行使価額の調整に関するお知らせ」をご参照下さい。)

(3) 今回のエクイティ・ファイナンスの状況

・第三者割当増資

| | |
|---------------------|--------------|
| 発 行 期 日 | 平成19年11月21日 |
| 今 回 の 増 加 株 式 数 | 1,250,000 株 |
| 調 達 資 金 の 額 | 881.5 百万円 |
| 募集時点における発行済株式数 | 9,925,248 株 |
| 増 資 後 発 行 済 株 式 総 数 | 11,175,248 株 |
| 割 当 先 | 丸紅株式会社 |

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

・第三者割当増資

| | |
|---------------|---|
| 発 行 期 日 | 平成18年4月19日 |
| 調 達 資 金 の 額 | 799.5 百万円 |
| 募集時における発行済株式数 | 8,425,248 株 |
| 当該増資による発行株式数 | 1,500,000 株 |
| 割 当 先 | SBIホールディングス株式会社 1,200,000 株 株式会社インタートレード 300,000 株 |

| | |
|-------------|--|
| 当初の資金使途 | 中長期の成長を促すため、顧客基盤の拡大および当社グループとのシナジー効果が図れる企業等を対象としたM&A資金に700百万円程度、当社グループの業容拡大のための事業投資と要員スキルアップのための教育投資に50百万円程度、残りは運転資金等に充当 |
| 支出予定時期 | 平成19年11月（株式会社ノイマンの株式取得の予定） |
| 現時点における充当状況 | M&A資金として、株式会社ノイマンの株式取得関連で430百万円を充当する予定であるほか、株式会社エーアイとの資本業務提携に30百万円、子会社2社の設立に60百万円を充当しております。 |

(5) 最近の株価の状況

| | |
|--------------------------------------|--------|
| 平成16年12月期末 (平成16年12月30日終値) | 395円 |
| 平成17年12月期末 (平成17年12月30日終値) | 640円 |
| 平成18年12月期末 (平成18年12月28日終値) | 400円 |
| 直近3か月の終値平均 (平成19年8月6日～平成19年11月5日) | 671.9円 |

4. 募集後の大株主及び持株比率

| 順位 | 名 称 | 所有株式数(注) | 構 成 比 |
|----|----------------|-------------|--------|
| 1 | SBIホールディングス(株) | 2,350,000株 | 21.0% |
| 2 | 丸紅(株) | 2,240,000株 | 20.0% |
| 3 | (株)インタートレード | 500,000株 | 4.4% |
| 4 | 長尾 章 | 461,612株 | 4.1% |
| 5 | センコンファイナンス(株) | 342,000株 | 3.0% |
| 6 | 立花証券(株) | 254,200株 | 2.2% |
| 7 | 斉須 繁雄 | 250,500株 | 2.2% |
| 8 | 中村 正 | 228,336株 | 2.0% |
| 9 | ソルクシーズ従業員持株会 | 218,084株 | 1.9% |
| 10 | 長崎 正宣 | 169,560株 | 1.5% |
| | 発行済株式総数 | 11,175,248株 | 100.0% |

(注) 所有株式数は平成19年6月末の株主名簿を基に、平成19年11月12日に行われる当社主要株主等からの当社普通株式の譲渡による異動と本件第三者割当

により発行される新株式を含めて計算しております。(詳細は本日発表の「丸紅株式会社との資本・業務提携に関するお知らせ」をご参照下さい。)

(注) 上表には含まれておりませんが、当社は自己株式 851,079 株を保有しております。

5. 業績への影響の見通し (連結ベース)

今後の業績については、平成 19 年度の業績見込みは従来の予想と変わりありません。平成 20 年度以降の業績への影響の見通しにつきましては、丸紅株式会社との業務提携の具体的な施策が明らかになった段階又は増資資金の活用による M&A を実施する段階で、必要に応じて開示してまいります。

6. 発行条件等の合理性

(1) 発行価額の算定根拠

発行価額につきましては、当該増資に係る取締役会決議の直前日までの直近 1 ヶ月(平成 19 年 10 月 9 日から平成 19 年 11 月 5 日まで)の株式会社ジャスダック証券取引所が公表した当社普通株式の普通取引の最終価格の平均値 708 円 (ディスカウントなし。円未満切り上げ) といたしました。

発行価額の算定期間については、以下のような考えに基づいて決定しております。

当社の株価は夏以降緩やかな上昇基調にあり、直近 6 ヶ月間の終値平均は約 625 円、直近 3 ヶ月間の終値平均は約 672 円、直近 1 ヶ月間の終値平均は約 708 円であります。従って短期間の平均がより時価を反映していると考えられます。直近 1 週間の終値平均は 740 円であり、直近 1 ヶ月間の終値平均との乖離率は 4.5% であります。当社といたしましてはある程度の期間の平均株価とする方が発行価額の算定根拠として客観性が高いと考え、発行価額を直近 1 ヶ月間における終値の平均値といたしました。なお、ディスカウントをしないことにつきましては、割当先との協議の上、決定いたしました。

(2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

当該第三者割当増資による新株式の発行により、現在の当社の発行済株式数に対し 12.59% の割合で、希薄化が生じます。しかしながら、当社グループの属する IT 業界では堅調な IT 需要の一方で要員需給は逼迫しており、今後も中長期的にその傾向は一層顕著になるものと見ております。その意味で、当社連結業績の拡大と中長期的な企業価値の向上のためには業務提携や M&A などの施策を積極的に実施することが必要であると判断しております。今回の新株式の発行により、丸紅株式会社との業務提携効果及び M&A の実施による業績の伸びによる株式価値の向上が期待されるため、発行数量及び株式の希薄化は合理的な規模であると判断しております。

7. 割当先の選定理由等

(1) 割当先の概要 (平成 19 年 9 月 30 日現在)

| | | | | |
|---|----------------------|--|--------------|--------------|
| ① | 商 号 | 丸紅株式会社 | | |
| ② | 事 業 内 容 | 総合卸売業 | | |
| ③ | 設 立 年 月 日 | 昭和 24 年 12 月 1 日 | | |
| ④ | 本 店 所 在 地 | 東京都千代田区大手町一丁目 4 番 2 号 | | |
| ⑤ | 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 勝俣 宣夫 | | |
| ⑥ | 資 本 金 の 額 | 262,686 百万円 | | |
| ⑦ | 発 行 済 株 式 数 | 1,734,916 千株 | | |
| ⑧ | 純 資 産 | 821,046 百万円 (連結) | | |
| ⑨ | 総 資 産 | 5,308,536 百万円 (連結) | | |
| ⑩ | 事業年度の末日 | 3 月 31 日 | | |
| ⑪ | 従 業 員 数 | 28,442 名 (連結) | | |
| ⑫ | 大 株 主 及 び 持 株 比 率 | 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) (6.1%) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) (5.4%) 株式会社損保ジャパン (3.4%) 東京海上日動火災保険株式会社 (3.0%) 明治安田生命保険相互会社 (2.4%) ほか (平成 19 年 3 月 31 日現在) | | |
| ⑬ | 当 社 と の 関 係 等 | 資 本 関 係 | 該当事項はありません。 | |
| | | 取 引 関 係 | 該当事項はありません。 | |
| | | 人 的 関 係 | 該当事項はありません。 | |
| | | 関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況 | 該当事項はありません。 | |
| ⑭ | 最近 3 年間の業績 | | | |
| | 決 算 期 | 平成 17 年 3 月期 | 平成 18 年 3 月期 | 平成 19 年 3 月期 |
| | 売 上 高 (百万円) | 7,936,348 | 8,686,532 | 9,554,943 |
| | 当 期 純 利 益 (百万円) | 41,247 | 73,801 | 119,349 |

(2) 割当先を選定した理由

当社は、上記割当予定先との間で資本・業務提携を行うことで合意 (平成 19 年 11 月 6 日付け「丸紅株式会社との資本・業務提携に関するお知らせ」をご参照下さい。) し、上記「1. 新株式発行の目的及び理由」に記載の趣旨を理解の上で、本条件での賛意、協力が得られたため、丸紅株式会社を割当先とする第三者割当による新株式の発行を決議いたしました。

(注) 本割当は、日本証券業協会の会員である証券会社の斡旋を受けて行われたものではありません。

(3) 割当先の保有方針

当社と割当先との間において、割当新株式について、継続保有及び預託に関する取り決めはありません。ただし、割当先との間において、割当新株式効力発生日（平成 19 年 11 月 21 日）より 2 年間において、当該割当新株式の全部又は一部譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を当社に書面にて報告することの内諾を受けております。

(4) 株券の貸借に関する契約関係

該当事項はありません。

以 上